

(別紙3)

文起第1087号 - 1

令和6年11月22日

(施設名) 上淀白鳳の丘展示館
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司

令和5年度「上淀白鳳の丘展示館」指定管理者業務評価書

施設名	上淀白鳳の丘展示館
施設所管課	米子市経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

協定書及び事業計画書の水準を遵守し、施設の管理・運営を適切に行っている。施設の老朽化が進んでいる場所の確認や、運営するにあたっての改善点等常に施設運営にあたっての細かい確認を行っている。実施事業については、通年行っている出前講座やガイドウォークや、ハスの池で法話を聴きながらの瞑想など新しい企画にも挑戦しており、参加者からの満足度も高かった。

【第三者評価】

- ・ バラエティーに富んだ企画が多く、利用者満足度が高いのも納得できる。
- ・ 多数の行事を実施し、参加者の好評に繋がっていることがとても素晴らしい。
- ・ 周辺の景観も活かし、今後も運営してもらいたい。
- ・ 館内が常に清潔に保たれており、好感がもてる。
- ・ いつも楽しい企画が多いが、特に牧野富太郎の植物標本企画が良かった。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

- ・引き続き、施設管理の徹底、市民が関心を持つ企画の実施を行う必要がある。

【第三者評価】

- ・地域の方が気軽に寄れるようにする取り組みが考えられると良い。
- ・集客がイベント直決のことが多い気がしており、館の集客につなげてもらいたい。
- ・イベントを開催するにあたり、昔からの利用者も大切にすべき。

(別紙2)

令和5年度下期「上淀白鳳の丘展示館」モニタリング評価表〔令和6年9月〕

施設名	上淀白鳳の丘展示館	
施設所管課	米子市経済部文化観光局文化振興課	
指定管理者名	団体名	一般財団法人 米子市文化財団
	所在地	米子市末広町293番地
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
選定方法	非公募	
施設の設置目的	郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資する	
主な実施事業	上淀白鳳の丘展示館の運営	

評価項目	評価基準	評価	特記事項
I 履行の確認 (60点)			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 管理体制	施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がなされているか 安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか	B	協定書等を遵守した適切な人員配置がなされており、安全対策、危機管理体制などが十分に講じられている。 [資料等確認]
(2) 職員研修	職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか	B	人権研修への参加等、計画的に研修を実施している。 [資料等確認]
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	新聞取材等を活用した事業告知、ホームページやXでの情報発信などを活用し、利用促進業務が適切に行われている。 [資料等確認]
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか ※1	B	概ね適切な水準である。 [資料等確認]
(2) 利用者の要望把握等	利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか	B	アンケートの実施結果から要望を把握し、改善可能な事項には迅速に対応している。 [資料等確認]

3 保守点検及び清掃等の業務			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	協定書を遵守し、保守点検が適切に行われている。 [資料等確認]
(2) 清掃・維持業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	協定書を遵守し、草刈、清掃作業等が行われている。 [資料等確認、立入調査]
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	基準に基づき、適切な保安・警備業務が行われている。 [資料等確認、聞き取り調査]
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	基準に基づき、修繕業務が適切に行われている。 [資料等確認、立入調査]
4 自主事業の実施に関する業務	事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか	A	出前講座、ガイドウォーク、企画展示等数多くの企画があったが、事業計画に沿った事業を実施した。 [資料等確認]
5 情報公開・個人情報に係る措置	情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか	B	財団の個人情報保護方針等に基づき、水準に沿った取り組み・対応がなされている。 [資料等確認]
6 管理目標	施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか	A	毎月の運営状況チェックにおいて現状を正しく認識し、今後の在り方についても具体的な提案がなされている。 [資料等確認]
II サービスの質の評価 (25点)			
1 利用者満足度	利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか 利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	A	常設展、企画展、関連講座等でアンケートを実施し、要望の把握を行っている。 [資料等確認]
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか	A	清掃業務や備品の点検が定期的に行われ、清潔が保持されている。 [資料等確認、立入調査]

3	運營業務	事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか 利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか	B	協定書を遵守し、その水準に沿った接遇やスムーズな利用許可が行われている。 [資料等確認、立入調査]
4	自主事業	実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか	B	事業は施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものである。 [資料等確認、立入調査]
5	施設の効用	施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか	B	各機関と連携して事業を行い、施設の効用を最大限に発揮している。 [資料等確認、立入調査]
Ⅲ サービスの安定性の評価 （１５点）				
1	事業収支	指定管理業務の事業収支は妥当であるか ※２	B	妥当である。 [資料等確認]
2	経営状況	指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※３	B	妥当である。 [資料等確認]
3	団体等の経営状況（年度ごと）	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※４	B	妥当である。 [資料等確認]

【総評（所管課評価）】 令和３年４月から指定管理者が米子市文化財団となったが、引き続き企画展、史跡ガイド等は滞りなく実施されている。また、上淀廃寺の彩色仏教壁画発見 30 年記念講演会やサイノカミを巡るウォークを実施し、上淀廃寺周辺や淀江地域の歴史についての情報発信に積極的に努めている。今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を考慮しながら、利用者の満足度向上に資する運営がなされている。また、９月開催の「伯耆古代の丘彼岸花まつり」では、多数の観覧者が訪れ、文化財の周知につながったといえる。	合計点 (68) 点 / (100) 点 ×100＝ (68) 平均点 (3.4) 点
---	---

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

※評価区分 A（優 良）＝協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。（５点）

B（良 好）＝協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。（３点）

C（課題含）＝協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。（１点）

D（要改善）＝協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（０点）

※特記事項欄は、評価を行った確認方法（例：立入調査、台帳確認、資料等確認）と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方策等を記入する。

【補足資料】

1 利用状況

項 目	本年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 A	前年度〔令和4年4月～令和5年3月〕 B	対 比 A－B	対 比 A/B（％）	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
開館日数	309	311	-2	99.4	
施設利用者数	4,509	7,116	-2,607	63.4	彼岸花ウィーク来館者の減
施設稼働率	100.0	100.0	0.0	100.0	
事業開催数	33	28	5	117.9	

2 事業収支

（1）収 入

項 目	本年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 A	前年度〔令和4年4月～令和5年3月〕 B	対 比 A－B（円）	対 比 A/B（％）	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
指定管理料	17,181,000	16,091,000	1,090,000	106.8	
利用料収入	416,160	442,520	-26,360	94.0	素鳳コレクション展示回数の減
事業収入	163,550	158,500	5,050	103.2	
補助金等収入	294,098	284,194	9,904	103.5	図書販売等の減
雑収入	9,877	12,622	-2,745	78.3	コピー代等の減
財団繰入金	881,591	122,070	759,521	722.2	財団繰入金の増
合 計	18,946,276	17,110,906	1,835,370	110.7	

（2）支 出

項 目	本年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 A	前年度〔令和4年4月～令和5年3月〕 B	対 比 A－B（円）	対 比 A/B（％）	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
人件費	9,248,135	10,359,252	-1,111,117	89.3	
施設費	5,204,313	4,556,846	647,467	114.2	
施設事業費	705,984	361,108	344,876	195.5	国史跡指定35周年記念事業の開催による支出の増
委託費	446,844	414,700	32,144	107.8	
事務局費	3,341,000	1,419,000	1,922,000	235.4	国史跡指定35周年記念事業の開催による支出の増
合 計	18,946,276	17,110,906	1,835,370	110.7	

3 経営状況分析指標

項 目	本年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 A	前年度〔令和4年4月～令和5年3月〕 B	対 比 A－B	対 比 A/B（％）	備 考
①事業収支	0	0	0	#DIV/0!	
②利用料金比率	2.2	2.6	-0.4	84.9	
③人件費比率	48.8	60.5	-11.7	80.6	
④外部委託費比率	2.4	2.4	-0.1	97.5	
⑤利用者当たり管理コスト	4201.9	2404.6	1,797.3	174.8	支出の増、利用者数の減
⑥利用者当たり自治体負担コスト	3810.4	2261.2	1,549.1	168.5	指定管理料の増、利用者数の減

①事業収支：（収入－支出）

事業全体が黒字で施設の管理運営ができていのかどうか確認する。赤字の場合は、管理継続性の面での課題を解決し、黒字化のための方策を検討する。

②利用料金比率：（利用料金収入/収入×１００）

収入に占める利用料金の割合。指定管理者の収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。

③人件費比率：（人件費/支出×１００）

支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が減らされすぎていないか、又は費用がかかりすぎていないかを確認する。

④外部委託比率：（外部委託費合計/支出×１００）

支出に占める外部委託費の割合。外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。

⑤利用者当たり管理コスト：（支出/延べ利用者数）

利用者１人当たりにかかる費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

⑥利用者当たり自治体負担コスト：（指定管理料/延べ利用者数）

利用者１人当たりにかかる自治体の費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

4 団体等の経営状況（年度ごと下期に実施し、上期では行いません。）

項 目	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	備 考
①自己資本比率	62.8	44.8	55.5	61.2	54.6	
②流動比率	323.6	196.3	257	312.3	247.8	
③固定長期適合率	11	12.6	10.9	10.9	9.5	
④総資産経常利益率	-0.5	-8.1	8.8	3.9	7.3	
評 価	（以上の指標を参考に評価する。）					

※貸借対照表と損益計算書を基に計算する。太枠内に今年度の数値を記載し、左側に過去4年分を記載する。

①自己資本比率

総資産（資産合計）に占める自己資本（純資産合計）の割合を示した指標。どれだけ借金に頼らず経営をしているかを示す。比率が高いほど借金（負債合計）に頼る割合が低く、経営が安定していることを示す。一般的には、70%以上なら理想企業、40%以上なら倒産しにくいとされている。

自己資本比率（%）＝自己資本÷総資産×100 【例】 $800 \div 2,000 \times 100 = 40.0\%$

②流動比率

団体の短期的な支払能力を示す指標。1年以内に現金化できる資産を「流動資産」、1年以内に支払を要する負債を「流動負債」といい、「すぐに準備できるお金」と「すぐに返さないといけないお金」のバランスを比較する。流動資産（すぐに準備できるお金）の方が多いほど、支払能力が高いことを示す。100%以上であれば問題ない。100%未満であれば資金繰りが苦しいとされる。

流動比率（%）＝流動資産÷流動負債×100 【例】 $1,100 \div 700 \times 100 = 157.1\%$

③固定長期適合率

固定資産をどの程度、自己資本（純資産合計）と固定負債で賄っているかを示す指標。土地や建物など、この先1年以上換金できない、又は換金しない固定資産を返済義務のない自前の資金である自己資本（純資産合計）と長期で調達したお金（固定負債）でどれだけ賄えるかを見る。100%未満であれば問題ないが、100%以上の場合は固定資産の維持調達について流動負債にも依存していることを示すことから、資金繰りが苦しいと考えられるとされる。

固定長期適合率（%）＝固定資産÷（固定負債＋自己資本）×100 【例】 $900 \div (500 + 800) \times 100 = 69.2\%$

④総資本経常利益率

団体の総合的な収益力を示す指標。団体の総資産（資産合計）に対して、どれだけの経常利益を稼ぎ出しているかを示す。比率が高いほど資本を効率的に運用し、収益を上げている。

総資本経常利益率＝経常利益÷総資産×100 【例】 $200 \div 2,000 \times 100 = 10.0\%$

※補足資料1～4の各比率については小数点第2位を四捨五入とする。

■貸借対照表（例）

【資産の部】		【負債の部】	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	400	買掛金	400
受取手形	500	短期借入金	300
有価証券	200	流動負債合計	700
流動資産合計	1,100	固定負債	
固定資産		社債	300
建物及び構築物	200	退職給付引当金	200
土地	500	固定負債合計	500
投資有価証券	200	負債合計	1,200
固定資産合計	900	【純資産の部】	
		資本金	600
		利益剰余金	200
		純資産合計	800
資産合計	2,000	負債純資産合計	2,000

■損益計算書（例）

売上高	3,000
売上原価	1,200
売上総利益	1,800
販売費及び一般管理費	1,200
広告	700
人件費	500
営業利益	600
営業外収益	200
受取利息	200
その他	0
営業外費用	600
支払利息	200
社債利息	0
経常利益	200
特別利益	100
外国為替	100
特別損失	50
固定資産売却損	50
税引前当期純利益	250
法人税・住民税等	50
当期純利益	200

5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者の対応や市から指定管理者への指導状況

特になし。

6 利用者アンケートの結果

「尾高城をほりさげる！歴史ウォーク「尾高城を歩く！」

期間：令和5年4月29日

- ・なかなか自分では行けないところを説明受けながら歩いて楽しかったです。ありがとうございます。
- ・発掘に関わられた方に直接お話を聞きながら現地を見る機会は、なかなかないのでとても興味深く楽しかったです。解説も楽しかったです。次の講座も楽しみにしています。ありがとうございました。
- ・地元にながら初めて学びました。よき機会でした。ありがとうございます。
- ・たくさんの方の参加があり大変楽しかったです。
- ・発掘現場を担当された浜野さんに説明していただき、尾高城本丸の様子がよく分かった。
- ・昨年も尾高城ウォークに来ましたが、また違う見地で説明を受け充実したひとときでした。またの機会を楽しみにしています。
- ・プロのガイドで普段行けない二の丸、本丸まで行けて山城に興味深く見れました。
- ・近くにいても、よく知らない事ばかりだったので、とても楽しく、よく分かりました。
- ・地元に住んでいて、初めてきちんとした説明を聞き、改めて尾高城の凄さを感じました。これからも機会があれば参加したいと思います。今回とても楽しい時間でした。
- ・とても良かったです。また、企画してください。友達にも言っときます。これからも頑張ってください。
- ・浜野さんの説明は毎回よく解ります。

「尾高城をほりさげる！第1回歴史講座 中世よなごのへそー始まりの発掘を語るー」

期間：令和5年5月13日

- ・大変詳しい説明をカラー写真を含めてしていただきありがとうございました。
- ・大高小学校卒業生としては、なつかしく話が聞けて大変良かったと思います。
- ・国史跡指定後どのように変わっていくか楽しみにしております。ありがとうございました。
- ・発掘調査時のお話を時代の流れとともに聞けて興味深かったです。
- ・これまでの調査の流れが大変よくわかりました。今後の尾高城の保全活用を楽しみにしています。
- ・発掘の経過、尾高城の地理的場所の重要性を示した古代から中世にかけての遺跡など、詳しく説明していただき、大変良く分かりました。ありがとうございました。

「尾高城をほりさげる！第2回歴史講座 尾高城跡発掘調査最前線ー尾高城に石垣現る！ー」

期間：令和5年5月20日

- ・中世、戦国時代の歴史という大局的な位置から尾高城の歴史を詳しく説明いただき、よく理解できた。又、令和4年の発掘で新しく分かった事実（石積）なども興味深く拝聴できた。ありがとうございました。
- ・大変わかりやすい話し方でたくさんの方を教えて頂き、正直さほど戦国時代、山城について興味があった訳ではないのですが、当時の建築技術について興味を持てるようになりました。城跡ウォークにも参加したので、写真と発掘調査の詳細についてのレジュメが欲しかったです。盛り沢山のスライド内容をメモしきれなかったのも、又別の機会にもう一度お話を聞きたいです。
- ・今までより、くわしく尾高城を知る事ができました。早く申請が通り、今後尾高城がどのように変わるか楽しみに待っています。
- ・大変興味深く聞かせていただきました。濱野さんの情熱をとっても感じました。
- ・戦国時代の状態から尾高城まで分かりやすく説明していただきました。
- ・話を聞いているだけでとてもワクワクする会でした。発掘の実情を聞ける機会は貴重でありがたいです。

「ハスの咲く池で法話を聴いて瞑想を」

期間：令和5年7月2日

- ・非常に穏やかな時間を過ごすことができました。ハス池の前で座ることが出来るチャンスはなかなかありませんので、またぜひ企画してください！あと少し長く座っても良いかもしれません。
- ・日常ではなかなか過ごすことの出来ない時間を過ごすことが出来、とてもよい時間でした。
- ・気持ち良かったです。ハスやその他の植物、生物、歴史など、公園のガイドツアーに参加したいです。スタッフの方の雰囲気が良くて公園がより好きになりました。
- ・とても心が落ち着きました。ご住職のお話も楽しかったです。大好きな鬼滅のお話からの、呼吸のこと、全集中のこと、ステキでした。ハスの情景と水の音、忘れません。
- ・20分の座禅あっという間でした。朝日に輝くハスの葉と花びらが美しかったです。また参加したいです。ありがとうございます。

「大解剖！尾高城」

期間：令和5年8月18日

- ・1333年、後醍醐天皇が隠岐を出て御来屋の港に着いた時、尾高城より後醍醐天皇を取り戻すため御来屋に行くが、名和長年軍に追返される記録あり。

- ・とても分かりやすい話して資料もたくさん提供していただいてわかりやすかった。

「シルクロードを旅する楽器の音色」

- ・シタールと楊琴を聞くのは初めてだったがとてもきれいな音色だった。瀬古先生、奥様のお話と空気感がとてもステキで楽しかった。
- ・音色が素晴らしく心に響く。思ったより生音が大きいので聴き易かった。
- ・シタールや楊琴の音色にしんみりしたりワクワクしたり心に響くステキな時間でした。インドの方の解説で色々な事を教えて頂いて学生時代にもどったようでうれしかったです。人形劇は大好きです。今は子供も大きくなってだれも喜んでくれませんが一人で帰ってから遊んでみようと思っています。今日はありがとうございました。
- ・めったに生で聞くことがない楽器たちでした。どこか遠い世界に行った感じでした。ありがとうございました。
- ・インドの古典曲より発展し現代的な演奏まで、普段聞くことの出来ないめずらしい音楽を聞かせていただきました。中国の楊琴でオリジナル曲を堪能させて頂きました。人形劇、伴奏も含めこれからもいろいろと発展されることを期待します。

「淀江台場跡-農民が築いた海防の砦-」

期間：令和5年9月16日～11月12日 回答数：32人

- ・道具の完備していなかった時代によく長い距離の工事をやられたものと感心しました。現代の工事にも活かされた面も多くあったと思います。
- ・役にたったとは思えない大砲台場を私費を投じて作り、かつ農兵隊組織と戦闘参加する行動にかりたてた情勢の背景を考えることができた。歴史に詳しくない人にはもう少し情勢説明が必要かもしれない。
- ・淀江台場の成り立ちがよく分かった。「郷土」という身分を初めて知り、その立場的なものをよく知りたいと思った。
- ・昔の人は地域のために私的な力を尽くしてすごいなと思います。
- ・身近な場所に台場がたくさんあった事を知らなかったので興味深かったです。現存しているのに驚きました。

「アートな散歩～淀江の歴史を巡る～」

期間：令和5年10月15日

- ・テーマ通りアートなウォークになった。特に國頭家の絵は感動した。米子市美術館にも國頭の絵が収蔵されていると聞き、ぜひ企画展の開催をお願いしたい。
- ・昔の歴史をいろいろ知る事が出来良かったです。特に石馬の事は知っていたつもりでしたが新たに勉強になりました。
- ・7月に孫と娘と来た時は古墳をまわり、人も少なく、よく分からなかったのが、とても説明が良くて満足しました。4年前から絵を描き始めたので、國頭先生の絵を見て最高でした。息子さんのお話も楽しく、絵を充分堪能させて頂きました。
- ・色々説明を受けながら、歩くことができて楽しかったです。普段知らずに通っている所も色々見れて良かったです。

「北尾城に登ってみよう！」

期間：令和6年3月13日

- ・歩ききれぬか少し心配でしたが妻木晩田遺跡を始め、普段行かない山道をガイドしてもらいながら歩いて楽しかったです。又別のイベントがあれば参加したいです。
- ・好天に恵まれ楽しい登山でした。普段はなかなか登れない山城登山を企画していただきありがとうございました。また機会がありましたら参加させていただきます。